



# みらいつうしん

**8月号**2017年7月20日  
田園調布学園大学  
みらいこども園  
園長 長南 康子

\* : \* : ° ☆。 , : \* : ° ☆。 ° \* : \* : °。 , : \* : °

夏の日々を健康で安全に ～お願いがあります～

昨日、気象庁より関東地方の梅雨明けが発表されました。本格的な夏の到来です。子ども達との生活は、季節と共にあるとつくづく感じます。暑～い太陽の下でのプール・水遊びは基より、夢中になって虫さがし、また、トマトやナスなど夏野菜を育て、スイカやエダマメの収穫も目にしました。どの場面も汗がキラキラ光っていて夏ならではの子どもの姿です。自然にたくさん触れ、心も体も豊かにたくましく育ててほしいという思いが募ります。

さて、夏休み、楽しい計画をたてておいでのことでしょう。

お願いがあります。ご家庭で過ごす日々、お子さんから決して目を離さないでください。

先日、川崎市幼稚園協会主催の子育てセミナーに参加しました。テーマは「子どもが事故に巻き込まれないために」でした。講演のまとめは「子どもを守っていくのは家族と地域であると認識し、肝に命じることです。つまり、「備えなければ安全なし」誰かに頼らず自分たちで守っていかないと、子どもたちの安心や安全は手に入れることができないということです。

大人の一瞬の油断が事故につながります。交通事故、水の事故、犯罪など、どこに危険が潜んでいるか、心配は尽きません。幼児、小学生、年齢を問わず、普段から子ども自身が具体的な危険を察知できるように親子で話し合い、危機感をもつことも大事なことです。

地域で防犯等の情報を積極的に交換し、安全な地域づくりをすることも大事なことだといわれます。わが子のみならず、危険な状況を見たら、声をかけ、事故、事件を未然に防ぐことも大人の務めとして、心して行動に移していきたいと思えます。

夏の思い出作りは健康で安全な生活を守ることを第一優先にして、楽しく有意義な日々をお過ごしください。

もう一つ、お子さんのリズムを大切に、親子でスキンシップをたくさんとってください。

ゆっくりお話を聴いたり、絵本を読んだり、一緒にお料理をしたり、お手伝いをしてもらったり、自然と触れ合ったり、散歩をしたり、などなど。

さらにもう一つ、お子さんが一人で物事に夢中になって取り組んでいる時は声をかけ過ぎないで、見守ってください。※子どもの声「私の時間も大切にしてください！」

厳しい暑さが続きそうです。皆様、健康には十分気を付けてお過ごしください。

(長南)



2歳児 退園するお友だちを囲んで



3歳児 フィンガーペインティング



4・5歳児 トンボを追いかけて

○海や川、プールなどでは、お子さんから目を離さないようにして、水の事故にあわないように気を付けましょう。

○お子さんの道路への飛び出し等には十分に注意して、交通事故にあわないようにしてください。

○親子で、夏ならではの経験を楽しんだり、お子さんと日常生活をゆっくり過ごしたりする時間を大切にしましょう。

○旅行など外出する際は、お子さんに負担がかからないようゆとりをもった計画を立てましょう。